



# 復興庁

Reconstruction Agency

新たなステージ 復興・創生へ

記者発表資料

平成 29 年 9 月 27 日

復興庁宮城復興局

## インバウンド誘客促進のため観光復興の提案を採択 (平成 29 年度宮城サイクルツーリズム推進事業)

- 東日本大震災により大きな影響を受けた東北の観光業も、平成 28 年の東北の外国人宿泊客数が震災前の水準を上回るなど観光復興は着実に進展しているところです。
- 他方、東北においては、訪日外国人観光客が観光地等を周遊するための交通手段、足の確保が課題となっております。
- 本事業において、海外の自転車愛好家等に対して、宮城県内のサイクリングのモデルルートを形成・情報発信等を行うサイクルツーリズム推進協議会の設置を支援することにより、インバウンド対応可能なサイクルツーリズムの推進を図ります。

今回、平成 29 年 8 月 25 日から平成 29 年 9 月 15 日までの期間で本事業に係る提案の公募を行いました。

応募提案について、審査委員会において厳正な審査を行った結果、下記の提案を選定いたしましたので、お知らせいたします。（詳細については別紙参照）

平成 29 年度宮城サイクルツーリズム推進事業

問合せ先：

復興庁宮城復興局復興特区・観光班

木内、三本

電話番号 022-266-2166

## 平成 29 年度宮城サイクルツーリズム推進事業選定案件

### 提案名：平成 29 年度宮城サイクルツーリズム推進事業

事業者：株式会社ジェイアール東日本企画

概要：東北へのインバウンド誘客及び受入体制を強化するにあたり、スポーツサイクル等の自転車を県内周遊の手段とし、サイクリングを楽しみながら地域の魅力を体感できるサイクルツーリズムを推進する。まずは本事業をスタートアップと位置づけ、地域のキーマンを集めた宮城サイクルツーリズム推進協議会の体制及びネットワーク構築、関係者に対するノウハウ蓄積、更に地域への啓蒙とサイクリスト受入のための環境整備等、県内でサイクルツーリズムを推進するための土台作りを行う。